

「かわさき Wi-Fi」が本格的にスタートします！

～より便利に・より広範囲に～

1. 目的

本市では、市民及び来訪者の皆様の利便性向上や安全・安心な暮らし、地域の活性化等につなげることを目的として、市内に無料でインターネットに接続できる Wi-Fi スポット「かわさき Wi-Fi」の整備を進めています。



2. 整備の考え方

- (1) 市内には、民間事業者が整備した Wi-Fi スポットが多くあり、こうした既存インフラを有効に活用することで行政負担を抑え効率的な整備を推進する。
- (2) 防災目的や行政施設については、行政が整備する。
- (3) これまで、Wi-Fi スポットごとに必要であった利用登録や毎回の接続時認証の不便さの解消を考慮し、Wi-Fi 接続アプリ（スマートフォンアプリ）等の活用を図る。

3. 民間事業者との連携による認証方式の統一と利用範囲の拡大

「かわさき Wi-Fi」は、利用登録や接続認証の統一化が図られた「JapanConnected-free Wi-Fi」へ参画しました。これにより、本市が整備する「かわさき Wi-Fi」を含め、参画する大手コンビニなど民間事業者等が設置している市内約 1,400 か所（全国約 14 万 か所）のフリー Wi-Fi を共通の接続アプリによって、「かわさき Wi-Fi」とその他の Wi-Fi スポットを意識することなく一体的に利用できることとなりました。

4. 本市が整備した Wi-Fi スポット（平成 27 年 12 月 25 日現在）

- 民間事業者と連携し市内の主要駅周辺や商業施設等 200 か所に整備
- 行政施設・帰宅困難者用一時滞在施設・避難所等の 182 か所に整備

※「JapanConnected-free Wi-Fi」や本市が整備した Wi-Fi スポットは、別紙 1をご覧ください。

引き続き、利用エリアの拡大を進めます！

Wi-Fi 環境の整備に併せ、スマートフォン向け情報発信「(仮称) かわさきアプリ」を構築し、平成 28 年 4 月から「防災」「子育て」アプリの運用を開始します。

※詳細は別紙 2をご覧ください。

(問合せ先)
川崎市総務局情報管理部 ICT 推進課
電話 044-200-2054

★Japan Connected-free Wi-Fi★

エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットフォーム株式会社が提供する、全国で既に整備されているフリーWi-Fiを連携させる仕組みを言います。

具体的には、Wi-Fi スポットごとに必要であった利用登録や接続認証を統一し、スマートフォンアプリにより簡単な操作でインターネットへの接続を可能とするものです。

接続アプリの特徴

- 接続アプリは Google play と App Store でダウンロードできます。
- e メールアドレスを1度登録するだけで、アプリの接続ボタンをタップすることにより、付近の「Japan Connected-free Wi-Fi」参加のフリーWi-Fiに接続できます。
- 日本語、英語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、韓国語、タイ語、マレー語、インドネシア語、フランス語、スペイン語、ドイツ語の11言語に対応
- 現在地周辺のWi-Fi スポットを地図上で探すことができます。
- トラベルガイド【川崎版】をダウンロードすることで、接続アプリのホーム画面を川崎版に設定することや、観光情報などのコンテンツを閲覧できます。
※「工場夜景」「藤子・F・不二雄ミュージアム」「青少年科学館」といった本市の観光資源を紹介する予定です。 【平成28年1月下旬提供予定の機能】
- あらかじめエリアマップをダウンロードしておくことで、ネットワーク接続されていない場合でも、Wi-Fi 利用可能なエリアを調べられます。
※川崎駅、武蔵小杉駅、武蔵溝ノ口駅、登戸駅周辺のマップを掲載予定です。 【平成28年3月下旬提供予定の機能】

★本市が整備したWi-Fi スポット★

主要駅周辺 (24か所)	○川崎駅東口バスターミナル(北側・南側周辺) ○川崎駅地下街サンライト広場(川崎アゼリア)、○平間駅 ○武蔵小杉駅北口・新南口周辺、○武蔵新城駅 ○武蔵新城駅南口バスターミナル ○武蔵溝ノ口駅北口・南口バスターミナル、○登戸駅 ○中野島駅、○稲田堤駅 ※委託事業者が「かわさき Wi-Fi」として整備したもの
民間施設 (176か所)	病院・診療所、飲食店、理容室・美容院、不動産店舗、電気店 ※Wi-Fi スポットを設置している事業者等が「かわさき Wi-Fi」に参加いただいたもの
行政施設等 (182か所)	区役所、市民館、市立小中学校、広域避難場所、帰宅困難者用一時滞在施設等

次の URL にて掲載しています。URL : <http://www.city.kawasaki.jp/160/page/0000073418.html>

「(仮称) かわさきアプリ」の開発について

1 かわさきアプリとは

「(仮称) かわさきアプリ」は、スマートフォン用アプリケーションで、利用者が必要とする情報をタイムリーに提供する新たな情報発信ツールとして、本市に関連する様々な情報の入口となるアプリです。

本アプリは、平成 28 年 4 月の提供を予定しており、当初は、災害や気象に関する情報を配信する「(仮称) 防災アプリ」、子育て中の方にイベント情報等を配信する「(仮称) 子育てアプリ」などで構成され、行政が発信する情報だけでなく、市民・団体・企業など多様な主体からの情報発信も可能とし、提供分野も拡大していく予定です。



2 アプリの主な画面イメージ・特徴

(1) 防災アプリ

避難勧告・指示等を表示
※緊急情報はプッシュ配信

気象警報・震度情報を表示

スマホの位置情報から最寄りの開設避難所への誘導

(2) 子育てアプリ

カテゴリや開催地区等で情報の絞り込みが簡単

子どもの誕生年月を登録すれば、年齢に応じた情報だけを表示

施設内の設備で絞り込み（授乳スペース有無等）

施設情報等は、スマホの位置情報から、現在地周辺の検索や、道案内（誘導）が可能

「かわさきWi-Fi」本格スタート ～より便利に・より広範囲に～



「かわさきWi-Fi」が本格的にスタートします！



1 目的

本市では、市民及び来訪者の皆様の利便性向上等につなげることを目的として、市内に無料でインターネットに接続できるWi-Fiスポット「**かわさきWi-Fi**」の整備を進めています。

2 整備の考え方

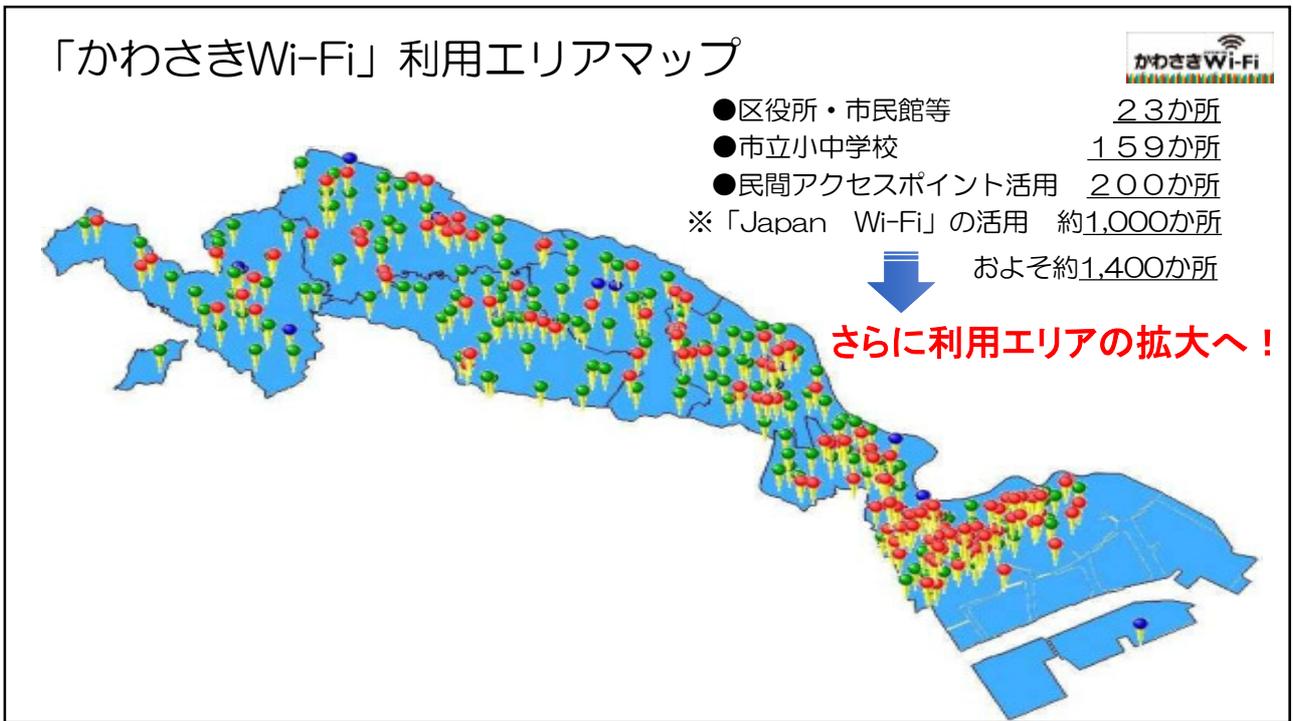
- (1) 市内に多くある民間事業者が整備した既存のWi-Fiスポットを活用することで行政負担を抑え効率的な整備の推進
- (2) 防災目的や行政施設については、行政が整備
- (3) Wi-Fi接続に関わる不便さを解消するためのアプリ等の活用



3 民間事業者との連携による認証方式の統一と利用範囲の拡大



利用登録や接続認証の統一化が図られた「Japan Connected-free Wi-Fi（以下「Japan Wi-Fi」という。）」への参画により、本市が整備する「かわさきWi-Fi」を含め、コンビニなど民間事業者等が設置している市内**約1,400か所**（全国約14万か所）のフリーWi-Fiを共通の接続アプリによって、一体的に利用できることとなりました。



川崎市版**オフラインガイド**を提供します



※平成28年1月末提供予定

- ・携帯電話回線やWi-Fi未接続時でもコンテンツが閲覧できる
- ・利用者が川崎市のオフラインコンテンツを本アプリのホーム画面に設定可能

